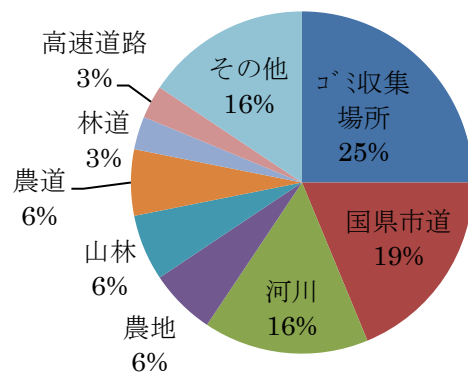


平成 29 年度 阿賀野市（一般廃棄物）不法投棄の状況について

市職員や環境保全巡視員によるパトロール、市民からの通報等により、市内のごみステーションや道路、河川等で 45 件のごみの不法投棄を確認し、うち 32 件（約 2.0 t）の投棄物（廃タイヤ、テレビ、洗濯機、家庭ごみ等）が土地や施設の管理者によって撤去されました。

1 H29 不法投棄の傾向等

(1) 不法投棄発見場所（処理件数 32 件）



-不法投棄シール-



発見場所で投棄物に貼付します！

ごみ収集場所や道路、河川が全体の約 60% を占め、次いで農地・山林・農道が各 6% となっており、市全域（山間部・平野部・河川部）で不法投棄の発見が確認されました。その他では、公園や駐車場等が挙げられます。

(2) 主な投棄物の種類（撤去分）

投棄物	数量	投棄物	数量	投棄物	数量
テレビ	9 台	タイヤ	30 本	家庭ごみ	335 kg
洗濯機	1 台	消火器	0 本	空き缶・瓶	75 kg
冷蔵庫	1 台	ソファ	0 脚	廃プラ類	550 kg
エアコン	0 台	パソコン	1 台	建築廃材	50 kg

* テレビや洗濯機などの家電リサイクル法の対象品や適正処理困難物であるタイヤ等、市が収集しないごみ（排出禁止物）の投棄だけでなく、廃プラスチックや家庭ごみも捨てられています。



<ゴミ収集場所に捨てられたテレビ>



<道路脇に投棄された廃タイヤ>

2 H29 不法投棄対策事業

不法投棄“ゼロ”を目指すには、不法投棄の未然・拡大防止と早期発見・対応が大切であり、市では主に次の防止対策を行いました。

対策の成果として、関係機関・団体や地域との連携により監視体制が強化され、不法投棄の発見件数が昨年度より5件減っています(約15%減)。

【主な対策】

- 市ホームページ等による広報
- 巡回パトロール(職員2名、巡視員7名)
- 不法投棄禁止のぼり旗の設置
- ごみ捨て禁止看板等の設置
- 環境美化・ごみ散乱防止の啓発(携帯用ごみ袋配布)



<ごみ散乱防止啓発の例>

携帯用ごみ袋「ポケコ」



五頭山山開きで登山客に配布



※ 各種看板の設置・更新や通年パトロールを計画的に行いました。

不法投棄事例

【山間部】 山間の市道脇になべ等の家庭ごみ（安田地区）



【平野部】 ごみ収集場所に蛍光灯 32 本（京ヶ瀬地区）



【河川部】 用水路 3 か所にガス缶 445 本（水原・笹神地区）

